

## さぬきの冬の風物詩 「全国年明けうどん大会2021 inさぬき」

さぬきの冬の風物詩の一つ、「全国年明けうどん大会2021 inさぬき」が、12月4日(土)、5日(日)に高松市のサンメッセ香川において開催されました。

年明けうどん大会は、うどん好きの讃岐人の魂を揺さぶる祭典として2014年から開催され、今年で8回目を迎えました。昨年に続き、今年の開催も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、1日6回、60分の入れ替え制で、入場者も各回590名を上限に事前予約で開催されました。

今年のご当地うどんは、北は北海道から「純雪うどん」、南は大分県から「だんご汁」、ご当地香川県からは、香川県産小麦「さぬきの夢2009」を100%使用した、さぬきうどんの上に紅いあん餅をのせた「さぬきの年明けうどん」が提供されるなど、全国15道府県(19ブース)のご当地うどんを食するイベントとなりました。



(年明けうどん大会会場)

一昨年までは多くの人で会場内は混雑していましたが、今年はミニコンサート、ワークショップ等のイベントは中止となり、少し寂しい感がある



(密を避けた年明けうどん大会会場内)



(さぬきの年明けうどん)

一方で、スムーズにお好みのうどんが購入でき、飲食テーブルも人数分が確保され、来場者は笑顔でうどんをすすっていました。

なお、例年、この大会の初日に行われていた「さぬきうどん技能グランプリ」の表彰式は、12月16日(木)に香川県庁で開催されます。

# 「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンの開始について

～食品ロス削減に向け、農林水産省、消費者庁、環境省、地方公共団体ネットワークが共同で実施～

我が国における「食品ロス」は、年間約570万トンと推計(注)されており、食品ロスの削減を「食品ロスの削減の推進に関する法律」において、消費者・事業者・地方公共団体を含む様々な主体が連携し、国民運動として推進していくこととされています。

(注)令和元年度推計値：農林水産省・環境省

このため、農林水産省は、消費者庁、環境省及び全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会と連携し、令和3年12月から令和4年1月まで、外出時の「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンを実施し、食品ロス削減の普及啓発を行っています。

○実施期間 令和3年12月1日(水)から令和4年1月31日(月)まで

○主な内容

・農林水産省では、全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会と共同で、飲食店舗における食品提供、食材使いきり等の工夫等を例示した「飲食店等の食品ロス削減のための好事例集」を作成していますので、外食事業者の皆様におかれましては、ぜひご参考にして頂ければと思います。

詳しくは、こちらをご覧ください。(農林水産省ホームページ)

[https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/211130\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/211130_1.html)

・農林水産省では、外食事業者等が消費者に残さず食べきることを呼びかけるために、店舗で使える啓発資材(三角柱、ポスター)のホームページでの提供を行っています。これらの啓発資材は、農林水産省webページからダウンロードできます。

詳しくは、こちらをご覧ください。(農林水産省ホームページ)

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku\\_loss/170516.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/170516.html)

## <三角柱>



## <ポスター>



編集：中国四国農政局 香川県拠点  
〒769-0019 高松市サンポート3番33号

TEL(087)883-6500(内線3513) FAX(087)883-6504 <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>